

最後の決算を認定

平成17年度奥州市 4企業会計も認定

水沢区矢中地内の準工業地域へ接続する道路建設をすすめるための工事費等の寄附を受けることを議決

平成十八年第二回定例会は、九月一日から九月二十七日までの会期で開催され、奥州市地域振興基金条例の制定等条例制定二件、奥州市国民健康保険条例の一部改正等条例改正四件、平成十八年度奥州市一般会計補正予算（第二号）議定等補正予算十件、平成十七年度水沢市一般会計歳入歳出決算認定等決算認定四十六件、平成十八年第一回定例会で繰り越されていた平成十七年度水沢市水道事業会計決算認定等六件の審議と、請願九件の常任委員会審議が行われました。

一般質問は九月五日から十三日までのうち五日間で行われ、二十五名の議員が登壇し、市長、教育委員長の考えを質しました。

平成十七年度旧五市町村の一般会計・特別会計歳入歳出決算認定については議長を除く全議員による決算審査特別委員会（高橋瑞男特別委員長）を設置し、旧五市町村ごとに八名ずつの議員が五つの分科会に分かれ、各総合支所において、区長・担当課長等の出席を求めるなど、九月十九日より二十日間で審査が行われました。合併により旧五市町村は無くな

会派制の導入により議会運営委員を新任

平成18年9月27日選任

役職	氏名	区
委員長	川善男	水沢区
副委員長	佐藤絢哉	江刺区
委員	及川俊行	江刺区
委員	千葉悟郎	水沢区
委員	高橋勝司	衣川区
委員	佐藤邦夫	江刺区
委員	菅朝津	水沢区
委員	千田美津	水沢区
委員	遠藤敏夫	前沢区
委員	安倍静夫	胆沢区

りましたが行政の継続性という観点からも、平成十七年度一般会計決算認定については六項目の附帯意見を付して決算を認定致しました。また、十月一日より、会派制を導入し、新議会運営委員を選任、今後の議会運営にあたることも決定いたしました。

会派制を導入

四つの会派を結成

会派とは、政策を同じくする二人以上の議員によって結成された団体をいいます。市政に関する調査や研究などの会派活動のほか、正副議長と会派の代表者で会議を開き、会派間の意見調整や協議などを行います。

◆奥州創政会

代表

菅野市 菅原 関 郷 中 石 三 中 小 野 佐 高 藤 渡 菅 及 内 遠 廣 安 佐
夫 哲 子 浩 俊 好 克 明 重 男 司 則 美 朝 男 良 敏 昭 夫 夫 克 静 雅 藤 倍 藤 藤 佐

◆政 会

代表

新田 川 藤 藤 佐 佐 菊 小 数 高
久 行 治 俊 哉 孝 穂 宣 元 瑞 男

◆日本共産党

代表

菅 川 善 及 原 野 梨 田 恒 裕 美 津 子

◆市民クラブ

代表

佐藤 建 正 悟 邦 皓 三 安 部 藤 部 三

会派に属さない議員

阿部 加代子 小沢 昌記 渡辺 忠